

# 『寄居町の民話』とはなんぞや。

## 山中湖の鯉の話

富士山のふもとには、湖が五つある。そのなかの一つ、山中湖のほとりに石造りの二匹の鯉が、いまにも湖にとびこみそうな姿でおかれている。そのわきに古い石碑があり、その横には、石碑の由来をしるした記念碑がある。

その記念碑には、用土の丸正という富士講の人たちが、山中湖に鯉を放流したことがしるされている。鯉が放流されたのは、いまから二百年以上もまえのことだ。そのころの山中湖村は、富士山の火山灰のために作物のそだちがわるく、村人はたべものが足りなくてとても困っていた。

そのようなことを知って、毎年、浅間神社にお参りに来ている用土の富士講の人たちが心配していた。「何か、わしらにできることはないものかのう。」

「用土じゃ、作物はよく実っているけれど、山中湖村の人たちや、かわいそうじゃ。」

「たべものをもっていっても、長い道中のうちに腐ってしまうで。」

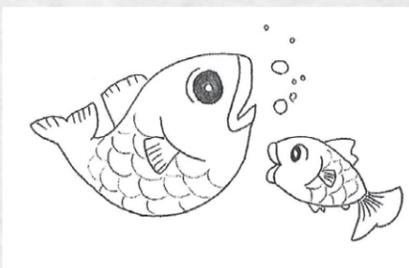
「そうじゃ、鯉ならどうだ？ まだ、小っこいのならもっていける。それを湖にはなしてやりや、どんどん大きくなって、二年もすればとって食べるぞ。」

「おう、それはいい案じゃ。」

というので、用土の丸正富士講の人たちは、さっそく鯉をだいたいにもって山中湖村へいき、まだ小さい鯉を湖にはなしてやった。

富士山からの湧き水で、きれいな湖のなか、鯉はすくすくとそだち、やがて村人たちの貴重なたべものになった。鯉はとても栄養があるので、病気の人が元気になった。赤ちゃんに飲ませるお乳が、でなくなったお母さんのお乳もでるようになり、赤ちゃんもすくすくとそだった。

山中湖村の人たちは、ありがたいことだと、石碑をつくって、後の世の人につたえてくれました。



出典「こどものための寄居町民話集」

お知らせします！

## 令和元年度 主要河川実態調査結果



実態調査結果 (採取日:令和2年1月27日)

河川名	採水場所	BOD 濃度 (mg/l)		河川の水質状態
		令和元年度	平成28年度	
荒谷川	荒川合流前	0.8	1.3	きれい
坂東沢川	荒川合流前	0.8	1.0	きれい
土井の沢川	荒川合流前	0.5 未満	0.5 未満	きれい
三品川	萩和田橋付近	1.1	1.5	きれい
平倉川	三品川合流前	0.5 未満	0.5 未満	きれい
山居川	山居橋付近	0.8	0.5 未満	きれい
栃谷川	地藏橋付近	0.5 未満	0.7	きれい
五ノ坪川	柿平橋付近	0.9	0.6	きれい
深沢川	荒川合流前	0.5 未満	0.5 未満	きれい
長久院川	荒川合流前	2.1	4.7	きれい

町では、身近な河川の水質状況を知っていただくとともに、今後の生活排水処理対策事業に反映させることを目的に、主要河川の実態調査を行っています。

この調査は、町内の27河川、30地点を毎年1回、10地点ずつ調査するもので、令和元年度は折原地区と鉢形地区を調査しました。結果は右表のとおりです。

河川を汚さないために、食べ残しや油汚れ、毛髪等はそのまま排水溝に流さずに取り除き、可燃ごみとして処分するなど、生活排水の水質改善へのご協力をお願いします。

### ▶浄化槽の維持管理をお忘れなく！

浄化槽の適正な維持管理を行わないと、生活排水が十分に処理されないまま放流され、河川の水質悪化につながります。浄化槽の点検や調整等を行う「**保守点検**」、浄化槽内に生じた汚泥などの引き抜きや調整、機器類の洗浄を行う「**清掃**」および浄化槽の機能診断を行う「**法定検査**」の3つの維持管理を忘れずに行ってください。

☎生活環境エコタウン課 ☎581・2121内線224)

※BOD:水質の汚濁状況を示す代表的な指数です。数値が大きくなるほど汚濁していることを表します。

※BOD濃度が2.5未満で「きれい」、2.5~5.0で「ややきたない」、5.1~10.0で「きたない」、10.1以上で「きわめてきたない」水質状態となります。

医療機関を拡充します！

## 子宮頸がん・乳がん検診の個別検診



6月から開始している「子宮頸がん・乳がん検診(個別検診)」の実施医療機関について、新たに2施設(熊谷市)が追加されました。対象者や予約方法、検診実施日等についての詳細は、本誌5月号をご覧ください。

### ▶追加個別検診医療機関

医療機関	所在地	電話番号	子宮頸がん検診	乳がん検診	
				エコー	マンモ
ティーエムクリニック	熊谷市三ヶ尻48	☎533・8837	○	○	○
ティアラ21 女性クリニック	熊谷市筑波3-202 ティアラ21 5階	☎527・1122	○	-	-

※新型コロナウイルス感染症の状況により、一時中止する場合があります。  
 ※発熱等の症状がある場合は受診できません。また、感染症予防のため、受診時はマスクの着用をお願いします。  
 ※75歳以上の方、生活保護受給者、中国残留邦人支援法受給者は無料で受診できます。

☎健康福祉課(保健指導班)  
 ☎581・2121内線214)